

## 2 事業提案書

### ①区民(利用者)により一層親しまれ、利用度・利便性の高い公共施設にしていくための烏山図書館らしい取り組み

#### ■烏山図書館の特徴と地域について

烏山図書館は、京王線千歳烏山駅前に立地し、年間来館者数が約50万人と区内図書館の中でも高水準であり、立地の面だけで考えても区内利用者の利便性は高く、今後は現在の開館時間から延長されることにより、今まで以上に図書館の活用と区民生活における役割が大きくなると見込んでおります。

今後は、地域に根ざした魅力ある図書館づくりをより一層進めるため、駅前立地に伴う貸出・返却等の効率的な利用者対応と開館時間の延長による利用者の利便性向上をはかる必要があると認識しております。加えて、滞在型図書館としてのサービス充実に向けた書架配置等の動線の見直しや新規サービスの導入をはかり、烏山総合支所（区民センター）や近隣商店街と連携したコミュニティ活動の展開や地域課題の解決支援に向けた相談機能・情報発信の充実など、**地域特性を最大限に活かした施設運営**を行ってまいります。

#### ■複合施設及び地域連携についての考え方

烏山図書館が位置する、烏山総合支所（区民センター）内には烏山出張所や烏山まちづくりセンターなどが同じ複合施設内にあり、様々な場面で関わりあいます。烏山総合支所（区民センター）は複合施設の長として、設備・清掃・警備をはじめ防災に関する事についても支援を頂く事になります。図書館の事業で利用する複合施設内のホール・会議室についても同様に管理をされており、お互いにコミュニケーションを密に取り、共通の課題が発生した際に、手を取り合って解決に向かえる様、日常から協力関係を築きます。

また、過去には烏山区民センター前広場にて行われた「からすやま夏まつり」から「烏山神社例大祭」「烏山地域蘆花まつり」など歴史ある地元の祭りや事業が多数展開をしているとお見受けしております。弊社はこうした地域の事業にも【地域の一員】として積極的に関わり事業でも連携・協力します。

## 2 事業提案書

### ■複合施設との連携実績

弊社はこれまでも図書館と同じ複合施設内で「児童向け撮影事業」「高齢者向けタブレット講習会」など様々な自主事業を豊富に行ってきました。烏山図書館がある烏山総合支所（区民センター）2階には、69名定員の大広間に茶室や料理講習室があるなど、様々な用途に対応した部屋があるため、区民センター内の各部屋を有効に活用できると考えております。烏山地域には住宅地の中にも畑を目にしますので、近隣農家での収穫事業や各団体との共催事業を通して、地域との協働を推し進めてまいります。

事業実施を通じて、利用者に図書館来館促進を活発化し、各部屋の上の階に図書館が位置することから、事業で使われた本の貸出もすぐにできるなど、複合施設ならではの特性を十分に活かせると思います。

### ■烏山総合支所（区民センター）との取り組み案

烏山総合支所（区民センター）は様々な目的を持った方が訪れ、特別な知識や技術、経験を有した方が活動しております。また、それらの活動や施設利用を通じての出会いや交流が生まれる場所でもあります。区民センター内での連携は人と人、人と施設を繋ぐことを目的として活動します。

実施事項	具体的な内容
相互の広報活動	区民センター、図書館ともに人が集まる施設として、お互いの広報活動を通じてイベント情報や施設情報を発信して利用者増加に繋げる。
イベント連携	区民センター内で活動しているボランティアの方々に講師を依頼して図書館でイベントを開催してもらい、図書館で縁のある講師の紹介なども行う。
区民の作品展示	烏山地域で活躍している方の作品などを図書館で展示する。手芸や写真などの作品を展示することで広く区民に活動の成果を伝える。
区民センターの催しへの参加	区民センターで行われる催しに図書館も参加し、リサイクル本の提供や出張おはなし会などを行い地域交流に参加する。